

表 1 故障の症状と主な原因

全然音が聞こえない 真空管も点火しない	電源スイッチの故障/ヒューズの断線/電源コードの断線/電源変圧器の一次線の断線/トランスレスの場合は真空管ヒーターの断線またはヒーター回路の断線
全然音が聞こえない 真空管は全部点火している	出力トランス一次線の断線/ボイスコイルの断線/出力トランス並列コンデンサーの短絡/電源変圧器の B 巻線の断線/平滑コンデンサーの短絡/平滑チョーク、抵抗の断線/配線、接続線のハンダ付け不良や断線
放送は聞こえないが、かすかにブーンと言っている	高周波コイルの断線/バリコンの短絡/局部発振の停止/真空管の不良/回路の抵抗やコンデンサーの断線または短絡/アンテナまたはアースの断線
音が小さい	単一調整あるいは中間周波トランス調整の狂い/コイルの Q の低下/高周波切換スイッチの接点不良/バリコンの絶縁低下/高声器の磁力減退/平滑コンデンサーの絶縁不良のため B 電圧低下/出力トランスの層間短絡/真空管の劣化/コンデンサーの絶縁不良、容量不足または内部断/抵抗値の変化/電燈線電圧の降下/アンテナまたはアースの断線
初めは良く次第に音が小さくなる	結合コンデンサーの絶縁不良/抵抗の発熱による抵抗値の変化/傍熱型真空管の不良
雨が降ると音が小さくなる	中間周波トランスやグリッド・コンデンサーが吸湿したための感度低下（塵埃などのため）
雨が降ると音が大きくなる	アースの不良
夜間になると音が小さくなる	夜間電燈線電圧の低下
音が大きくなったり小さくなったりする	新品の断線（とくにグリッド・リーク）または短絡しかかり/傍熱型真空管の不良/真空管フィラメントまたはヒーター引出線のハンダづけ不良/フェーディング/再生妨害/電燈線アンテナの使用
A 放送は良く聞えるが、B 放送が小さい	バリコンの一部短絡/バリコンまたはコイルの定数が過大あるいは過小/局部発振が一部で停止/単一調整のひどい狂い
音が歪んでいる	真空管（ことに出力管または整流管）の機能劣化/増幅管フィラメントまたはヒーター電圧不足/高声器の不良/平滑コンデンサーの静電容量不足/バイアス電圧の不足/バイパス・コンデンサーの短絡または絶縁不良/スクリーン・グリッド電圧の不適當/高声器のコードが検波管に近接/再生作用の過大/再生妨害/結合コンデンサーの絶縁不良
分離が悪い （発振する）	アンテナコイルの密結合/単一調整の不良/中間周波 h トランスの特性不良/同調コイルの Q が低い/電燈線アンテナの使用
ガリガリ・ジイジイという雑音が出る	高周波コイルの切れかかり/切換スイッチの接触不良/低周波トランス、チョークの切れかかり/コンデンサー類の不良/ソケットの接触不良/抵抗類の切れかかり/ハンダづけの不良
ブーンという音（ハム）がする	平滑回路の動作不良/でカップリング・コンデンサーの不良/低周波トランス類の電磁結合/電源トランスの締めつけ不良/整流管と検波管の接近/スイッチ付可変抵抗器の不良/真空管の不良
サーという雑音が出る	局部発振電圧の高すぎ/中間周波増幅回路の利得過大/高周波回路真空管の不良/増幅管、検波管の発振しかかり
シーンまたはビー（シンギング）という音が出る	検波管のシールド不完全/検波管と高声器コードの接近/低周波トランスの極性反対または二次線の断線/低周波回路の増幅度過大
ワーンという音（ハウリング）がする	高声器の振動がバリコンや真空管に伝わる/高声器の音がマイクロホンに入る
同調するとブーンという音（ハム）が出る（モジュレーション・ハム）	電燈線アンテナの使用/電源変圧器の B 巻線の接続が逆/検波以前の真空管の不良
ブロッキング現象（急に聞こえなくなってスイッチを開閉すると回復する）	変換管や出力管の不良/AVC 回路の不良
シャーシーに触れると感電する	電源変圧器の絶縁不良/電源変圧器の一次側とシャーシー間に入れたコンデンサーの短絡/ヒューズ・ホルダーやスイッチがシャーシーに触れている
真空管が悪くなりやすい	電源電圧の過大/B 電圧の過大/バイアス電圧の過小/整流管の場合は高圧回路の絶縁不良
ポッポツという音がする（モーターボーディング）	グリッド抵抗の不良/結合コンデンサーの容量過大/出力側平滑コンデンサーの容量不足/でカップリングの不良
声の終りにピンピンという音が伴う	高声器の不良/バリコンの極板のゆりみ/真空管電極のぐらつき
ときどきキュキュという音がする	再生妨害
調節がむずかしい	アンテナまたはアースの断線/再生過度/受信機の感度不足/単一調整の不良
ピックアップに切換えてもラジオが混入する	切換スイッチの不良/切換方法の不備